

# ユーザーガイド



# 目次

## 本ユーザーガイドについて

### セットアップ

手順 1：ネットワークへの接続	2
手順 2：Windows のライセンス認証	2
手順 3：指紋の登録	3
手順 4：ドライバーの更新	3

### 重要な機能

Huawei Share OneHop	5
ブルーライトカットモード	5
F10 システムリセット/出荷時リセット	6

### 各部の名称

電源のオン/オフ	7
外観	7
キーボード	9
タッチパッド	10
コンピューターの充電	13

### Windows 10 について

スタートメニューの使用	15
アクションセンター	15
デスクトップへのショートカットの配置	16

### アクセサリと拡張機器



HUAWEI MateDock 2	17
Bluetooth マウス	19

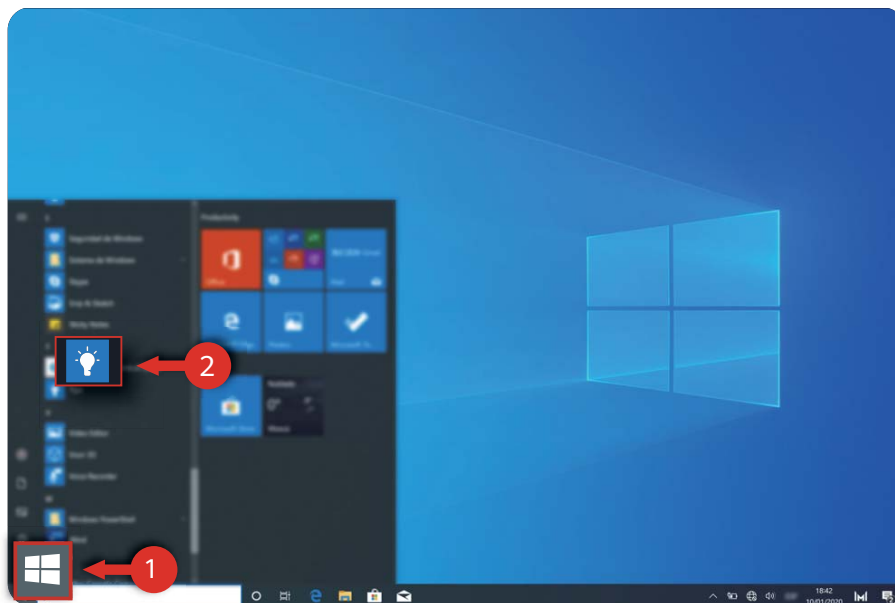
### 安全上のご注意

### 個人情報とデータセキュリティ

### 法律上の注意事項

# 本ユーザーガイドについて




本書は、Windows 10システムが動作するコンピューターを対象としています。本書では、コンピューターの基本機能について説明します。Windows 10の機能については、<https://www.microsoft.com>にアクセスするか、デスクトップの  >  をクリックしてください。



本書の本文中においては、「MateBook 13」を「本機」と表記しています。



本書に記載されたオプションのアクセサリやソフトウェアは、利用できなかったり、最新でない場合があります。本書に記載されたシステム環境は実際のシステム環境とは異なる場合があります。本書の図は実際の製品と異なる場合があります。図はすべて参考程度にご利用ください。実際の製品を参考にしてください。

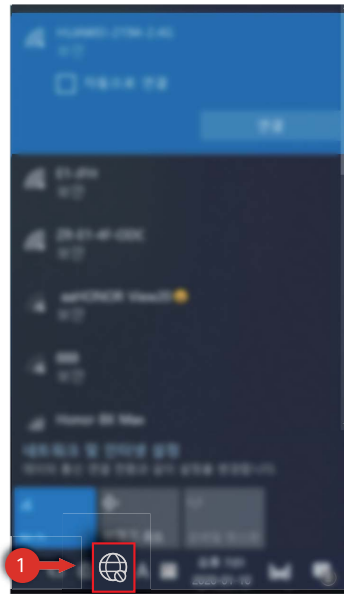
## 記号表示

	説明	重要情報やヒントを強調したり、追加情報を提供します。
	注意	放置した場合、損傷やデータの損失などにつながる恐れのある問題を示します。
	警告	回避しない場合、深刻な人的負傷を招く恐れのある危険を警告します。

# セットアップ

## 手順 1：ネットワークへの接続

- 1 デスクトップ右下隅の （または ）をクリックして、Wi-Fiネットワーク接続画面を開きます。
- 2 接続するWi-Fiネットワーク名を選択し、画面上の説明に従って接続を確立します。Wi-Fiネットワークによっては、接続の確立にネットワークのセキュリティキーやパスワードが必要になる場合もあります。



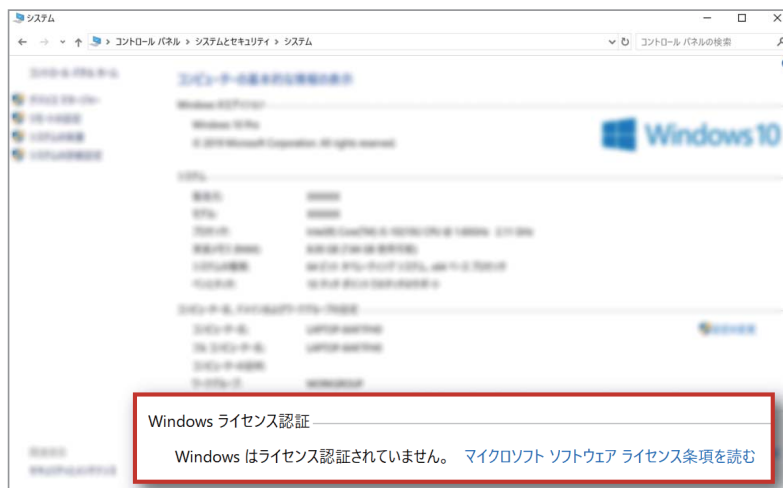
- i** 出荷前のコンピューターのオペレーティングシステムのバージョンには違いがあります。そのため、一部のコンピューターでは、ネットワークに初めて接続すると、ブートパラメータを設定するダイアログボックスが表示されます。OKをクリックし、必要に応じてブートパラメータを設定します。

## 手順 2：Windows のライセンス認証

Windowsは、最初のネットワーク接続時に自動的にライセンス認証します。Windowsがライセンス認証されているかは、コントロールパネルでも確認できます。

Windowsのライセンス認証が失敗した場合、コンピューターを再起動してネットワークに再接続してください。問題が解決しない場合は、別のネットワークに接続するか、または少し待ってから再度お試しください。

- i** Windowsがライセンス認証されていないと、コンピューターの一部の機能が制限される場合があります。

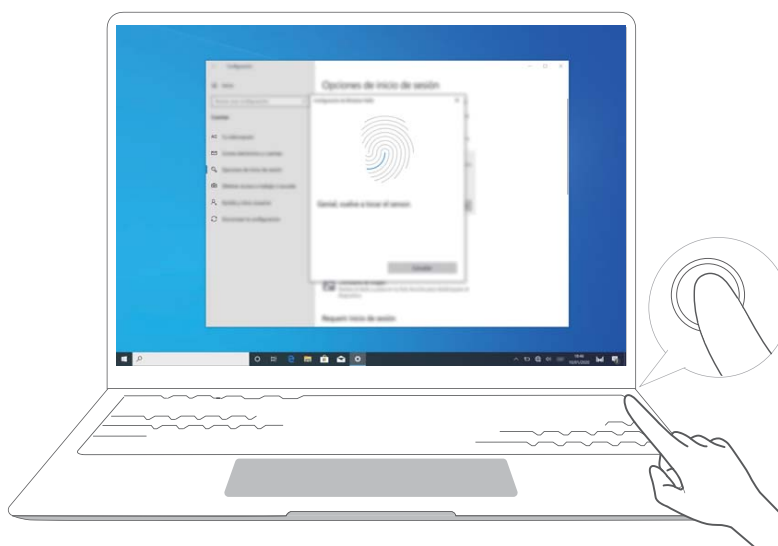


### 手順 3：指紋の登録

ご利用のコンピューターは指紋センサー兼電源ボタンを採用しています。指紋を登録して電源ボタンを押せば、すばやく安全にコンピューターの電源をオンにしたりロックを解除でき、パスワードの入力は不要です。

初期設定段階で指紋登録プロセスを省略した場合は、**Windows 設定 > アカウント > 指紋** に移動して、ログインパスワードとPINコードを設定し、画面上の説明に従って指紋を登録してください。

- ① 指がきれいであり、異物が付着していないことを確認してください。指がきれいではないと、指紋登録の品質に影響します。
- 各ユーザーはアカウントあたり最大10個の指紋を登録できます。

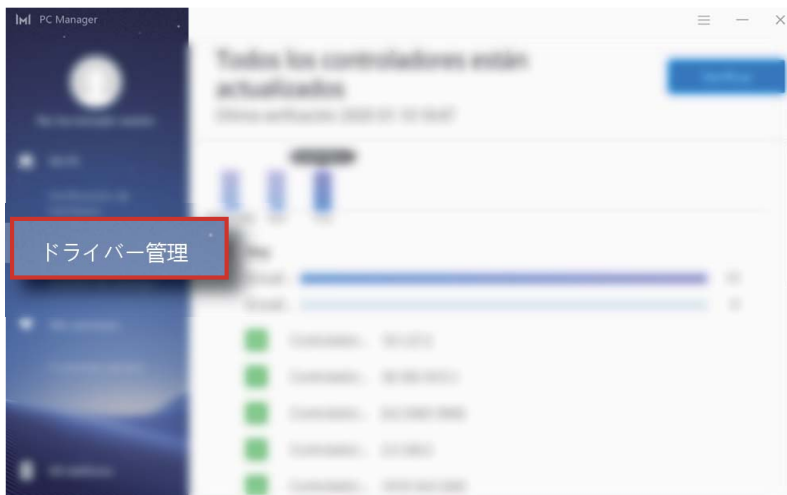


### 手順 4：ドライバーの更新

ドライバーを更新すると、コンピューターのソフトウェアおよびハードウェアの安定性や性能が向上する場合があります。

PC Managerを開いて、**ドライバー管理** をクリックします。新しいドライバー更新が利用可能な場合、画面上の説明に従って更新を実行します。

- ① ユーザー体験を向上させるため、定期的にドライバーを確認して更新し、コンピューターの安定性と性能を向上させてください。



# 重要な機能

## Huawei Share OneHop

Huawei Share OneHopを利用すれば、コンピューターと端末の間で画像やビデオ、ドキュメントを素早く転送できるほか、クリップボードやドキュメントの共有もできます。しかも、これらはすべてデータケーブルの接続が不要です。

- ・ **Multi-Screen Collaboration**：端末をノートPCに接続すると、端末画面がノートPCに自動的に表示されます。大きな画面で簡単に端末を操作できるようになります。
  - ・ **OneHopファイル共有**：端末とコンピューターの間で画像やビデオ、ドキュメントを高速に転送します。
  - ・ **OneHopスクリーン録画**：PC画面を自動的に60秒間録画します。録画内容は端末に保存され、即座に共有できます。
    - ❗ OneHopスクリーン録画機能は現在、インテルチップを搭載したコンピューターでしか利用できません。
  - ・ **OneHopクリップボード共有**：端末のコンテンツをコピーしてコンピューターにペーストできます（その逆も可能）。
- ❗ 詳細は、次のHuawei Share OneHop公式Webサイトをご覧ください。  
<https://consumer.huawei.com/jp/support/huaweishare/>

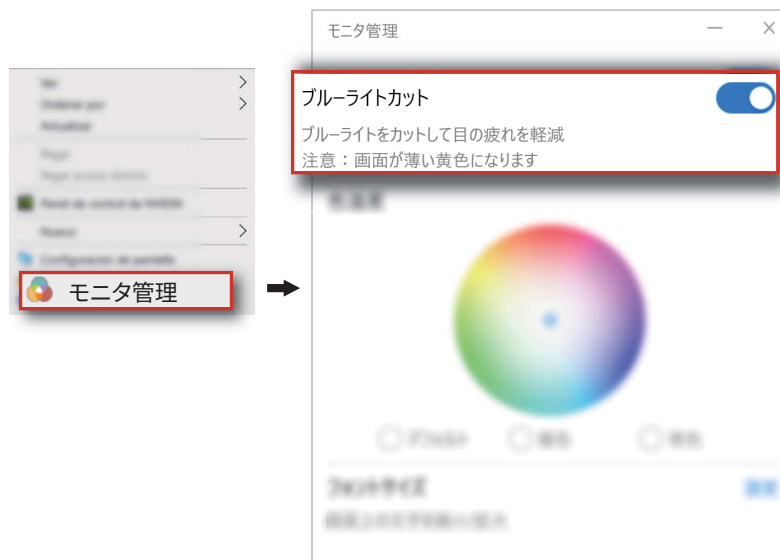


## ブルーライトカットモード

長時間読書にはブルーライトカットモードがおすすめです。

デスクトップの空白部分を右クリックし、**モニタ管理**を選択します。**ブルーライトカット**を有効にします。

- ❗ ブルーライトカットモードにより、画面から放射されるブルーライトの量が低減するため、画面が少し黄色みを帯びて見える場合があります。



## F10 システムリセット/出荷時リセット

ウイルスやマルウェアなどにより、コンピューターシステムに深刻な問題が発生した場合、内蔵のF10システムリセット/出荷時リセット機能により、コンピューターを初期状態または出荷時状態に素早く復元できます。



- ① 出荷時設定に復元すると全ての個人データが消えます。また出荷時設定に復元する前にウイルスに感染したファイルをバックアップし、復元すると再びウイルスに感染する恐れがありますのでご注意ください。
- 1 コンピューターを充電器に接続します。コンピューターの電源をオンにするときに **F10** を長押しして、復元画面にアクセスします。
  - 2 画面上の説明に従って、コンピューターを出荷時設定に復元します。

# 各部の名称

## 電源のオン/オフ

コンピューターの電源を初めてオンする場合、電源アダプターに接続すると自動的に電源がオンになります。画面が点灯すると直ぐにスタートアップ画面が開きます。

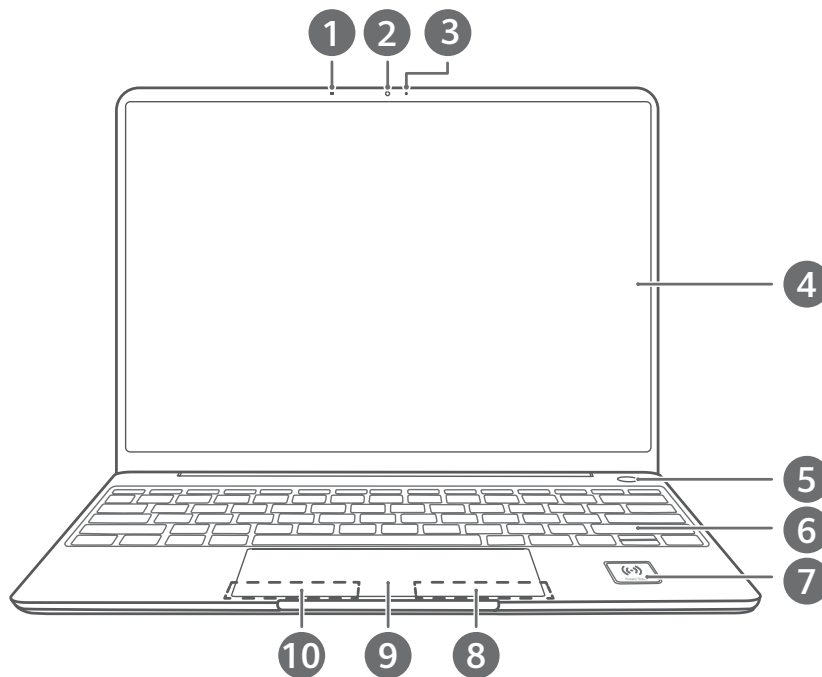
コンピューターの電源がオフになっているか、またはスリープ状態の場合、電源ボタンを押すとキーボードが点灯し、コンピューターの電源がオンになるか、スリープから復帰します。

コンピューターの通常の使用では、 >  をクリックして、スリープ、シャットダウン、再起動を行います。

**⚠ 強制シャットダウン：**電源ボタンを約10秒間長押しします。強制的にシャットダウンすると、保存していないデータが失われる場合があります。ご注意ください。

## 外観

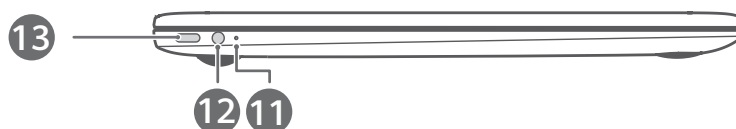
### 正面



1	環境光センサー（外からは見えません）	周囲の明るさを検知して自動的に画面の明るさを調整します。 <b>i</b> 環境光センサーを覆わないでください。画面保護フィルムを使用するときも、環境光センサーを塞がないようにしてください。
2	カメラ	写真撮影やビデオ通話に使用できるインカメラ。
3	カメラインジケータ	カメラのステータスを表示します。カメラの起動中は点灯します。

4	ディスプレイ	画面表示を行います。
5	指紋センサー兼電源ボタン	指紋の登録後、登録した指で電源ボタンを押し、コンピューターの電源をオンにすると、自動的にログインできます。 ・ 押すと画面が起動されます。 ・ タッチすると画面のロックが解除されます。
6	キーボード	文字、数字、記号を入力します。
7	Huawei Shareアイコン	HUAWEI端末やHONOR端末の背面にあるNFC機能を利用して、コンピューターと端末間で写真やビデオ、ドキュメントをすぐに転送できるため、接続ケーブルは不要です。 <b>i</b> コンピューターのHuawei Shareアイコンを破ったり傷つけたりしないでください。Huawei Share OneHopが正しく機能しなくなります。
8	右ボタン	マウスの右クリック。
9	タッチパッド	コンピューターのマウスのように使用できます。
10	左ボタン	マウスの左クリック。

## 左側



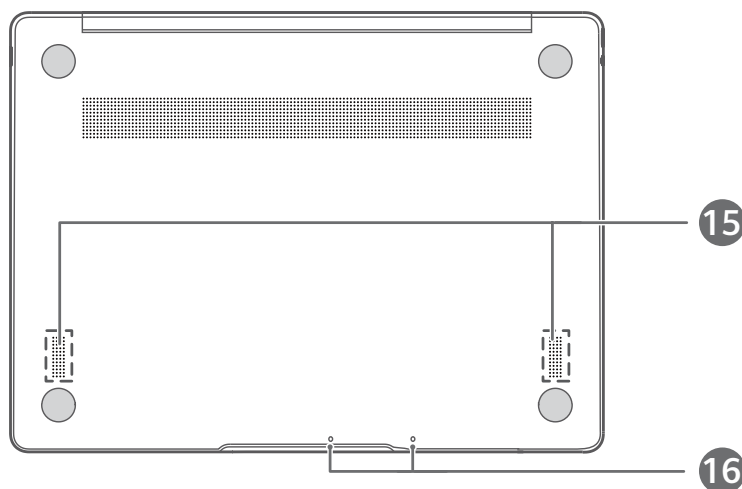
11	充電インジケータ	コンピューターが充電中の場合は、電池残量を示します。電池残量が中程度～少ない場合はインジケータが白く点滅します。 <b>i</b> コンピューターを電源に接続せずに長時間使用する必要がある場合は、インジケータが白く点灯するまでコンピューターを充電してください。
12	ヘッドフォン用ジャック	ヘッドフォンを接続します。
13	充電ポート	充電器を接続してコンピュータ本体の充電を行います。 <b>i</b> 充電ポートは外部ディスプレイ機器（プロジェクタやモニター）の接続には使用できません。

## 右側



14	USB-Cポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末やUSBフラッシュドライブなどの外部デバイスを接続してデータ転送を行うには、MateDock、またはUSB-C to USB-A変換アダプターを使用します。</li> <li>・ MateDockを使用して外部ディスプレイ機器（モニターやプロジェクターなど）を接続できます。</li> </ul> <p><b>i</b> このUSB-Cポートはコンピューターの充電には使用できません。</p>
----	----------	---

## 底面







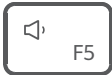
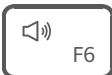




15	スピーカー	ヘッドフォンが接続されていない場合は、スピーカーから音が再生されます。
16	マイク	ビデオ通話、音声通話、録音に使用します。

## キーボード

### ショートカットキー

F1やF2などのFキーは、デフォルトでショートカットキー（ホットキー）として使用し、複数の機能を実行できます。

	画面の明るさを下げます。
	画面の明るさを上げます。
	キーボードのバックライトを有効化/無効化し、バックライトの明るさを調整します。
	ミュートとミュート解除を切り替えます。

 F5	音量を下げます。
 F6	音量を上げます。
 F7	マイクを有効化/無効化します。
 F8	プロジェクションモードを切り替えます。
 F9	Wi-Fiを有効化/無効化します。
 F10	PC Managerを開きます。




### ショートカットキーモードとファンクションキーモードの切替

Fキーは、実行するソフトウェアに応じてさまざまな機能を果たします。

ファンクションキーとしてのFキーの使い方は以下の2通りあります。

- ・インジケータが点灯するまでFnキーを押します。これで、Fキーがファンクションキーとして機能するようになります。インジケータが消灯するまでFnキーを再度押します。これで、Fキーはショートカットキー（ホットキー）モードに切り替わります。
- ・Fキーをデフォルトでファンクションキーとして機能させるには、PC Managerを開いて、**設定** > **システム設定** に移動し、**ファンクションキーを優先** を有効にします。ホットキーモードに切り替えるには、**ホットキーを優先** を有効にします。

 キーボードの配置は、国や地域によって異なる場合があります。

Fn キーと矢印キー    を押すと、Home キー、PgUp キー、PgDn キー、End キーの機能を実行できます。

組み合わせモード	ファンクションキー
Fn キー + 左矢印キー	Home キー
Fn キー + 上矢印キー	PgUp キー
Fn キー + 下矢印キー	PgDn キー
Fn キー + 右矢印キー	End キー

## タッチパッド

キーボードのタッチパッドはマウスに類似した機能を利用でき、コンピューターが操作しやすくなります。




## 一般的な指のジェスチャー

	<p>1本指でタップ：マウスの左ボタンをクリック。</p>
	<p>1本指でダブルタップ：マウスの左ボタンをダブルクリック。</p>
	<p>1本指でタップしてドラッグ：マウスカーソルを移動。</p>
	<p>タッチパッドの左ボタンを押す：マウスの左ボタンをクリック。</p>
	<p>タッチパッドの右ボタンを押す：マウスの右ボタンをクリック。</p>
	<p>2本指でタップ：マウスの右ボタンをクリック。</p>
	<p>2本指で上下にスワイプ：ウェブページやファイルを上下にスクロール。</p>

	<p>2本指でピンチイン/ピンチアウト：画面のズームイン/ズームアウト。</p>
	<p>3本指でタップ：ファイルを検索。</p>
	<p>3本指で上にスワイプ：マルチタスク表示。</p>
	<p>3本指で下にスワイプ：ホーム画面を表示。</p>
	<p>3本指で右にスワイプ：アプリの切り替え。</p>
	<p>4本指でタップ：アクションセンターを起動。</p>

### タッチパッドの設定変更。

タッチパッドの設定を変更して自分の好みに合わせてカスタマイズすることもできます。

- 1  >  をクリックして、設定画面を開きます。
- 2 設定画面の  に移動し、タッチパッドをクリックすると、以下の設定変更ができます。
  - ・タッチパッドの有効化/無効化。

- ・ マウスを接続した場合にタッチパッドを自動的に有効化/無効化。
- ・ タッチパッドのスクロール方向の変更。
- ・ タッチパッドジェスチャーの設定。

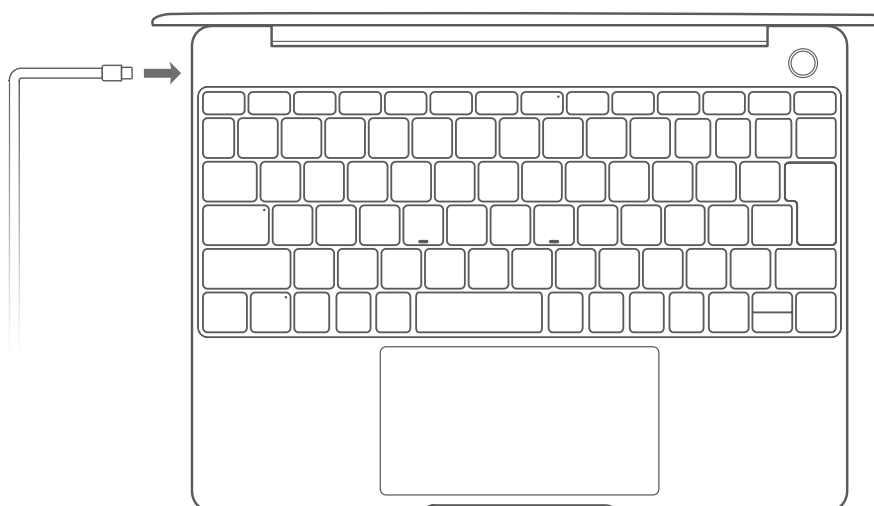


## コンピューターの充電

バッテリーが少なくなると、バッテリー残量が低下しているというプロンプトがコンピューターに表示されます。その場合は、コンピューターを適時に充電して休止モードにならないようにしてください。

### 電源アダプターを使用したコンピューターの充電

コンピューターには、再充電可能なバッテリーが内蔵されています。標準の電源アダプターとUSB-C充電ケーブルを接続してコンピューターを充電します。コンピューターの電源がオフか、スリープモードの場合、バッテリーの充電速度が上がります。



- ⚠️ サードパーティ製のアクセサリの使用は安全上の危険があり、コンピューターの性能を低下させる場合があります。
- ・ また、サードパーティ製のアクセサリのご使用により製品が故障した場合には、通常の保証サービスが受けられなくなる可能性がありますのでご注意ください。



### 安全上のご注意

コンピューターの充電は、風通しの良い場所で室温で行ってください。

- ⚠️ 充電中にコンピューターを高温に晒すと、内部の部品を損傷する場合があります。
- ・ 充電時間は、周囲の気温やバッテリーの使用量によって異なる場合があります。
- ・ 長時間の使用や充電によってコンピューターが熱くなる場合があります。触ると熱くなっている場合は、必須機能以外を無効にし、充電器を取り外してください。

### バッテリーの状態についての情報


バッテリーの状態は、ステータスバーのバッテリーアイコンで表示されます。

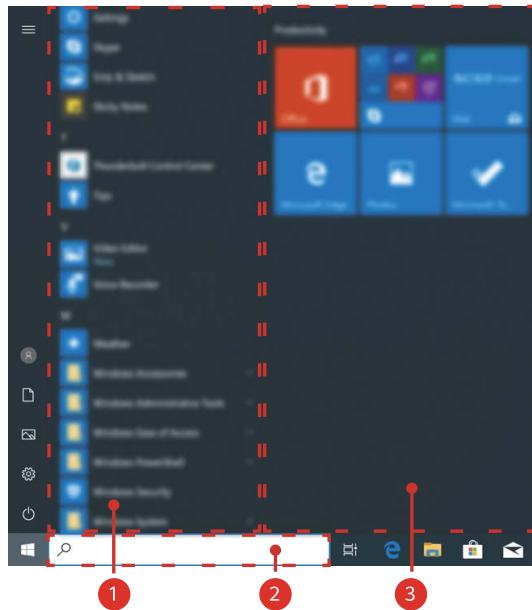
- ・ コンピューターが充電中の場合は、 アイコンで充電器が接続されていることを示します。
- ・ コンピューターの使用中に、バッテリー残量とバッテリー持続時間を確認するには、 バッテリーアイコンにカーソルを合わせます（非充電時）。
- ⓘ 表示される残りのバッテリー持続時間はシステムによる推定値です。実際の時間とは異なる場合があります。
- ⚠️ バッテリーは劣化するものです。コンピューターのスタンバイ時間が短くなったと思われる場合は、ご自身でバッテリーを交換しようとししないでください。正規のHuaweiカスタマーサービスセンターにご相談ください。






# Windows 10 について

## スタートメニューの使用

コンピューター上のアプリ、設定、ファイルにアクセスするにはスタートメニューを使用します。

スタートメニューを開くには、デスクトップ左下隅の  をクリックします。



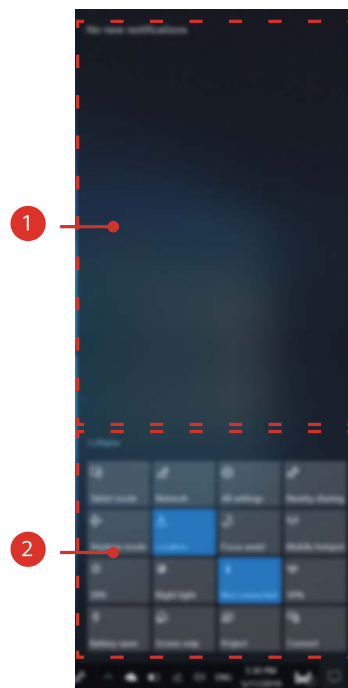
- ・現在のユーザーアカウントを変更、ロック、サインアウトするには、 をクリックします。
- ・ドキュメントフォルダにアクセスするには、 をクリックします。
- ・ピクチャフォルダにアクセスするには、 をクリックします。
- ・システム設定画面を表示するには、 をクリックします。
- ・コンピューターをスリープ、シャットダウン、再起動するには、 をクリックします。
- ・**①** は、アプリの表示領域を示します。画面を上下にスワイプしてアプリやプログラムをすべて表示できます。
- ・**②** は検索領域を示します。検索したい内容を入力できます。
- ・**③** はピン留めされたタイルセクションを示します。スタートメニューにお気に入りのアプリやWebサイトをピン留めしてグループ別に整理できます。

## アクションセンター

アクションセンターには、システム更新などの通知、メールなどのプッシュ通知、機能を素早く有効化/無効化したり、関連設定を行えるクイックアクセスオプションが表示されます。

デスクトップ右下隅の  をクリックすると以下の操作を実行できます。

- ・ 設定、VPN、プロジェクションなどの画面を素早く開けます。
- ・ よく使う設定（省電力モード、機内モード、画面の明るさなど）に素早くアクセスできます。





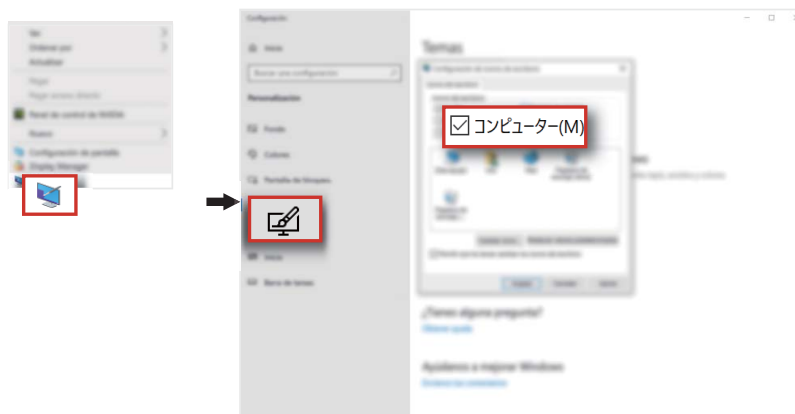
- ・ ① は通知の表示領域を示します。
- ・ ② はクイックアクセスの表示領域を示します。

## デスクトップへのショートカットの配置

Windows 10システムは、デフォルトでは少数の一般的なショートカットしかデスクトップに表示されていません。デスクトップに配置するショートカットを追加したい場合は、以下の手順を参照してください。

例としてPCアイコン取り上げます。

- 1 デスクトップの空白部分を右クリックし、 を選択します。
- 2  をクリックし、**デスクトップアイコンの設定** を選択します。
- 3 **コンピューター** を選択して確定します。



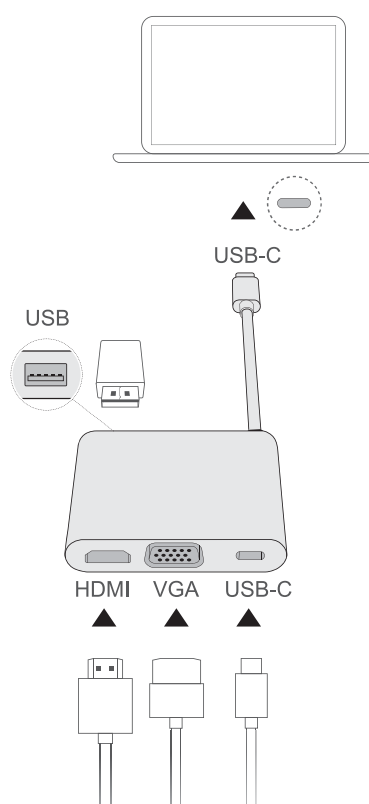
# アクセサリと拡張機器

## HUAWEI MateDock 2

### HUAWEI MateDock 2 の各部の名称

MateDock 2を使用すると、コンピューターをプロジェクターやテレビ、USBフラッシュドライブなどのさまざまな外部デバイスに接続できます。

- ① MateDock 2は別売りとなります。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

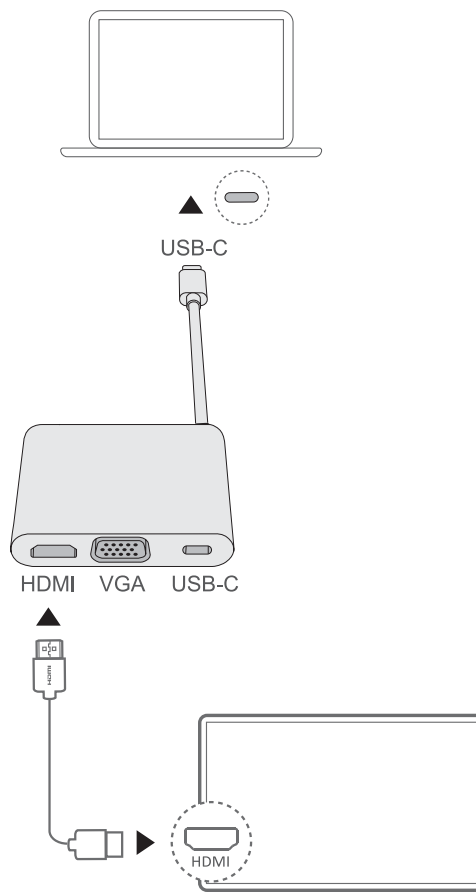



USB-Cプラグ	コンピューターのUSB-Cポートに接続します。
USBポート	USBマウスやキーボード、ストレージデバイス、ネットワークアダプターなどのUSB-Cポートにデバイスを接続します。
HDMIポート	テレビなどのHDMIディスプレイデバイスを接続します。
VGAポート	モニターなどのVGAディスプレイデバイスを接続します。
USB-Cポート	デバイスをUSB-Cポートに接続します。

### コンピューターのテレビ、モニター、プロジェクターへの接続

映画を見たり、プレゼンテーションをしたりするときは、テレビ、モニター、プロジェクターなどの外部ディスプレイデバイスにコンピューターを接続すると視認性が向上します。

- i** 接続する前に、コンピューターと外部デバイスのポートの種類を確認します。必要に応じてHDMIまたはVGAのアダプターをご用意ください。



- 1 図に示すように、MateDock 2を使用してコンピューターをテレビ、モニター、プロジェクターに接続します。
- 2 外部ディスプレイデバイスを電源に接続してオンにします。
- 3 画面右下隅の  をクリックするか、アクションセンターを開きます。
- 4 **Project** をクリックし、投影方法を選択します。
  - ・ **PC画面のみ**：コンピューターにのみデスクトップが表示されます。外部ディスプレイデバイスには何も表示されません。
  - ・ **複製**：デスクトップは、コンピューターと外部ディスプレイの両方に表示されます。
  - ・ **拡張**：コンピューターのデスクトップを外部ディスプレイに拡張して、コンピューターから外部ディスプレイにアイテムを転送できます。
  - ・ **セカンドスクリーンのみ**：外部ディスプレイデバイスにのみデスクトップが表示されます。コンピューターには何も表示されません。

## USB マウス、プリンターなどの周辺デバイスの接続




コンピューターのUSB-Cポートを使用して、USBマウスやプリンター、スキャナー、スマートフォン、ハードドライブなどの周辺デバイスを接続します。

### USB デバイスの接続

- 1 デバイスのUSBケーブルをMateDock 2のUSBタイプCポートに接続します。


- 2 USBデバイスに電源が必要な場合は、デバイスを接続してから電源をオンにしてください。
- 3 新しいUSBデバイスを初めて接続すると、コンピューターが必要なドライバーをすべて自動的にインストールします。

### コンピューターに接続されたデバイスの表示

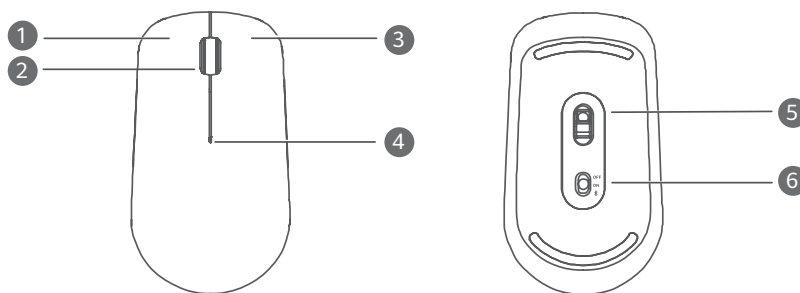
- 1 画面左下隅の  をクリックしてスタートメニューを開きます。
- 2  >  をクリックすると、接続されたデバイスの下に接続されたUSBデバイスが表示されます。


## Bluetooth マウス

HUAWEI/HONOR Bluetoothマウスは、Bluetoothを使用してコンピューターに無線で接続できます。Bluetoothマウスを初めて使用する場合、コンピューターとペアリングする必要があります。

 Bluetoothマウスは別売りとなります。

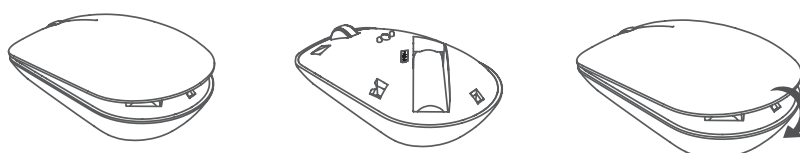
### Bluetoothマウスの各部の名称



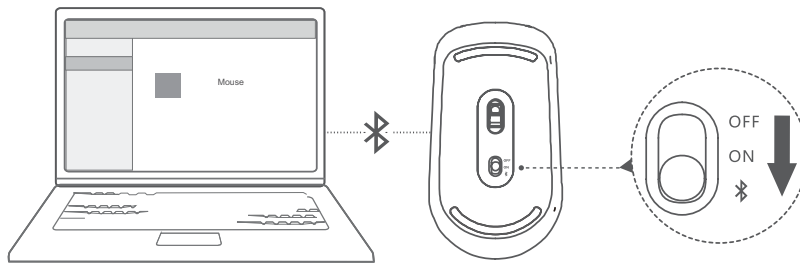
1	左ボタン	2	スクロールホイール+中央ボタン
3	右ボタン	4	LEDインジケータ  インジケータが赤く点滅した場合は、バッテリーの電力不足で交換が必要です。
5	センサー	6	電源/Bluetoothペアリングスイッチ


### バッテリーの取り付け

次に示すように、マウス下端にあるマークのところからフロントケースを開きます。バッテリーケースに示されたとおり、プラスとマイナスの向きを合わせて単3電池を1本入れます。ケースを閉じて取り付け完了です。



### Bluetoothマウスとコンピューターのペアリング



- 1 図に示すように、マウス下部のBluetoothペアリングスイッチを  に切り替え、約3秒後にインジケータが点滅し始めたら、マウスがペアリングモードに切り替わったことを示しています。
- 2 コンピューターで設定のBluetoothペアリング画面を開き、**Bluetoothデバイスを追加** を選択します。コンピューターがBluetoothペアリングモードになったら、**HUAWEI/HONOR Mouse** を選択してペアリングを完了します。

# 安全上のご注意

この項では本機の操作に関する重要な内容を記載しています。本機を安全に使用していただくための情報も説明しています。実際に本機を使用する前に必ず説明をよくお読みになってください。


## 電子機器

本機の使用が禁止されている場合は、ご使用にならないでください。本機を使用することにより、危険を招く場合やその他の電子機器との干渉が発生する場合には、本機を使用しないでください。

## 医療機器との干渉

- ・ 病院や医療機関で定められた規則に従ってください。使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ・ 一部の無線デバイスは補聴器やペースメーカーの性能に影響を与える可能性があります。詳細は医療機器のメーカーにお問い合わせください。
- ・ ペースメーカー製造企業では、ペースメーカーとの干渉を回避するためにペースメーカーとデバイスを最低15cm以上離して使用することを推奨しています。ペースメーカーを使用する場合、本機をペースメーカーから15cm以上離してください。

## ヘッドセット使用時の聴力保護

- ・  聴力低下を防ぐために、長時間大音量で音楽を聴かないでください。
- ・ 大音量でヘッドセットを使用すると聴力が低下する危険があります。聴力の低下を防ぐために、音量を安全かつ快適なレベルまで小さくしてください。
- ・ 運転中に大音量で音楽を聴くと、注意力が散漫になり、事故を起こす危険性が高くなります。

## 引火または爆発の恐れのある場所

- ・ ガソリンスタンド、給油施設、薬品工場等、引火や爆発の恐れのある場所で本機を使用しないでください。こうした場所で使用すると爆発や火災が生じる危険性が高くなります。すべての標識と指示に従ってください。
- ・ 本機を可燃性液体、ガス、爆発物などと一緒に保管したり、輸送しないでください。

## 交通上の安全について

- ・ 本機の使用時には現地の法律を遵守してください。事故防止のため、運転中は本機を使用しないでください。
- ・ 運転に集中し、安全運転を心がけてください。
- ・ 本機からの電波が車載電子機器に干渉する場合があります。詳細は、自動車メーカーにお問い合わせください。
- ・ 本機をエアバックの上やエアバックが開く場所に置かないでください。これによりエアバックが開いたときにケガをする恐れがあります。

- ・無線機器は飛行機の航空システムを妨害するおそれがあります。航空会社のルールに従い、無線機器の使用が許可されていない場所で本機を使用しないでください。

## 動作環境

- ・ほこりや湿気などの多い場所や磁器の近くでのご使用は避けてください。こうした環境で本機を使用すると、故障することがあります。
- ・雷が発生している場合、感電の防止と、雷から保護するために本機を使用しないでください。
- ・最適な動作温度は0℃～35℃です。最適な保管温度は-10℃～+45℃です。極端に高温または低温になると、本機や付属品が損傷する場合があります。
- ・本機を直射日光の当たる場所（車内やダッシュボードなど）に長時間放置しないでください。
- ・本機や付属品を火災や感電の危険から保護するために、雨や湿気を避けてください。
- ・本機をヒーター、電子レンジ、ストーブ、給湯器、ラジエータ、キャンドル等、火のそば、高温の場所に置かないでください。
- ・イヤホンまたはスピーカーの近くにピンなどの金属を置かないでください。イヤホンに付着すると、ケガをする可能性があります。
- ・本機の温度が高くなっている場合は、本機またはアプリケーションの使用をしばらくやめてください。長時間高温の機器に触れていると、赤い斑点やしみなどの低温やけどの症状が発生することがあります。
- ・お子様やペットが本機や付属品に噛みついたり、誤って飲み込んだりしないようにしてください。損傷や爆発の原因となります。
- ・現地の法律や規則を遵守し、他人のプライバシーや法的権利を尊重してください。

## お子様の安全について

- ・お子様の安全上の注意事項を必ず遵守してください。お子様に本機および付属品で遊ばせると危険です。本製品には窒息の原因となる装着式の部品が含まれています。お子様の手の届かないところにおいてください。
- ・本機および付属品はお子様による使用を意図していません。お子様が本機を使用する際には、保護者の監視の下で使用するようにしてください。

## 付属品

- ・指定品以外の電源アダプタ、充電器、電池パックを使用すると、発火、爆発などの原因となります。
- ・本製品の製造メーカーによる本モデルに対応した正規の付属品のみをご使用ください。正規以外の付属品を使用した場合は、保証の対象外となる場合があります。また現地の法律に違反しているおそれがあり、危険です。ご利用の地域での正規付属品の利用可否については、販売店にお問い合わせください。

## 充電器の安全について

- ・近くにコンセントが設置されていて、いつでも充電器が抜ける状態でご使用ください。
- ・充電時以外は、充電器をコンセントから外して、本機から取り外してください。
- ・充電器を落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。

- ・電源ケーブルが損傷している場合（コードが剥き出しになっていたり、破損している場合）またはプラグが緩んでいる場合は、すぐに使うのをやめてください。そのまま使用を続けると、感電、ショート、火災などの原因となります。
- ・濡れた手でUSBケーブルに触れないでください。また充電器を取り外す際にUSBケーブルを引っ張らないでください。
- ・濡れた手で本機や充電器に触れないでください。感電、短絡、故障の原因になります。
- ・充電器に水や液体が入った場合や湿気の多い場所に置かれていた場合、正規のサービスセンターにご相談ください。
- ・充電器がIEC60950-1/EN60950-1/UL60950-1の第2.5節の要件に適合し、国や現地の規格に従って試験、承認されていることを確認してください。
- ・本機は、USB-IFロゴが付いた製品やUSB-IFプログラムに準拠した製品に対してのみ接続してください。

### 電池パックの安全について

- ・火の中に投入しないでください。内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
- ・電池パックを改造・分解したり、異物を入れたり、水や液体で濡らしたりしないでください。火災や爆発などの原因となります。
- ・電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。失明などの原因となります。
- ・電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症を起こすなどの原因となります。
- ・所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
- ・本機の使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、直ちに電源プラグをコンセントから外して使用を中止し、正規のサービスセンターにご相談ください。異常な状態のまま使用すると、内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
- ・ペットが本機に噛みつかないようにご注意ください。また、ペットが噛みついた本機は使用しないでください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
- ・釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
- ・本機に搭載されている電池パックは内蔵型のため、取り外しできません。電池パックを取り外さないでください。無理に取り外すと、電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因になります。また本機が損傷する恐れがあります。正規のサービスセンターにて電池パックを交換してください。
- ・本機の電池パックの充電は、当社指定の純正の充電器及びUSBケーブルを使用して行ってください。指定品以外の充電器またはUSBケーブルを使用して充電すると、充電が正常にできなかったり、電池パックの漏液、発熱、発火などの原因となります。また、保証の対象外となる場合があります。

## 掃除とお手入れ

- ・ 本機および付属品は濡らさないようにしてください。本機および付属品を乾かす際は、電子レンジやドライヤーなどの熱風を使用しないでください。
- ・ 極端な高温または低温の場所に置かないでください。故障、火災、爆発の原因となることがあります。
- ・ 掃除する際に衝撃を与えないようにしてください。故障、過熱、火災、爆発の原因となります。
- ・ 本機の使用中に掃除やお手入れをしないでください。必ずすべてのアプリケーションを停止し、接続されているすべてのケーブルを外してから行ってください。
- ・ 本機および付属品を掃除する際に、化学洗剤、パウダー、その他の化学薬剤（アルコールやベンジン）は使用しないでください。傷や発火の原因となる場合があります。柔らかい清潔な布で乾拭きしてください。
- ・ クレジットカード、テレフォンカードなどの磁気ストライプカードを長時間本機のそばに置かないでください。長時間そばに置いておくと、磁気カードが損傷することがあります。
- ・ 本機および付属品を分解、改造しないでください。これは保証の対象外となり、メーカーは一切の責任を負いません。損傷した場合のサポートおよび修理について、ファーウェイ正規のサービスセンターにお問い合わせください。
- ・ 本機の画面が何らかの衝撃で破損した場合、すぐに本機の使用をやめてください。破損した部品に触れたり、取り外そうとしないでください。すぐにファーウェイ正規のサービスセンターにご連絡ください。

## 環境保護

- ・ 本機および電源アダプタ、ヘッドセット、電池パックなどの付属品（ある場合）を家庭ごみと一緒に捨てないでください。
- ・ 本機および付属品は各自治体の規則に従って廃棄してください。また収集およびリサイクルを正しく行ってください。

# 個人情報とデータセキュリティ

本機で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- ・ 本機を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- ・ 本機上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。
- ・ メモリカードや本体のメモリに保存されている個人情報を定期的にバックアップします。別のデバイスに変更する場合、必ず以前のデバイスの個人情報を移動または削除します。
- ・ ウィルスへの感染を防ぐために、見知らぬ人からのメッセージまたはメールは開かないようにします。
- ・ 本機を使用してインターネットを閲覧する場合、個人情報が盗まれないようにするために、セキュリティ上のリスクが懸念されるWebサイトにはアクセスしないようにします。
- ・ Wi-FiテザリングやBluetoothなどのサービスを利用する場合、これらのサービスに対してパスワードを設定して不正なアクセスを防ぎます。これらのサービスを使用していない場合は、サービスをオフにしてください。
- ・ セキュリティソフトをインストールして、定期的にウィルススキャンを実行します。
- ・ サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウィルスチェックを実行してください。
- ・ Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- ・ 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、本機が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の本機のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- ・ 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- ・ サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本機の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。

# 法律上の注意事項

Copyright © Huawei 2020. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

## 商標と許可



HUAWEI、HUAWEI と  はHuawei Technologies Co., Ltdの商標または登録商標です。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

## 注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

## 他社製ソフトウェアに関する記述

Huaweiは、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huaweiは他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービスの中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用法が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどい

かなる形式の制作物に関しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

### 免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲（この制限は、適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

### 輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

### 個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、<http://consumer.huawei.com/jp/legal/privacy-policy/index.htm> をご覧ください。

### 詳細なヘルプ

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、<http://consumer.huawei.com/en/support/hotline> を確認してください。

- ❶ このドキュメント内の図は参考用です。見た目や表示は実際の製品のバージョンによって若干異なる場合があります。

本書は参照目的でのみ提供されています。実際の製品（色、サイズ、画面レイアウトなど）が異なる場合があります。本書の記述、情報、推奨事項はすべて、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証も行わないものではありません。